

## 令和元年5月富津市教育委員会定例会議 進行表

1 会議の名称	富津市教育委員会定例会議
2 開催日時	令和元年5月30日(木) 16時00分から16時55分
3 開催場所	市役所4階 401会議室
4 審議等事項	○付議議案 議案第1号 富津市公民館運営審議会委員の委嘱について 議案第2号 富津市学校評議員の委嘱について 報告第1号 臨時代理の報告について(富津市社会教育委員の委嘱について) 報告第2号 令和元年度市内小・中学校教職員数及び児童・生徒数について 報告第3号 専決事項の報告について(後援申請)
5 出席者名	岡根教育長、坂部教育長職務代理者、小坂委員、池田委員、嶋野委員、笹生教育部長、須藤教育部参事兼学校教育課長、重城教育総務課長、細谷学校教育課主幹、河野教育センター所長、當眞生涯学習課長、渡邊公民館長、刈込教育総務課長補佐、達教育総務課主事
6 公開又は非公開の別	公開 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">一部非公開</span> ・ 非公開
7 非公開の理由	(理由)
8 傍聴人数	0人 (定員 6人)
9 所管課	教育部教育総務課庶務係 電話 0439-80-1340
10 会議録(発言の内容)	別紙のとおり

## 令和元年5月富津市教育委員会定例会議 進行表

発 言 者	発 言 内 容
岡根教育長	<p>高橋市長との懇談に引き続きですが、定例の教育委員会議を進めてまいります。新元号「令和」になり、新しい時代の幕開けに多くの希望が託されているように感じます。様々な事件事故も多発していて、時代の幕開けとしては寂しい部分もありますが、令和元年度の第1回の定例会ですから、気持ちを引き締め、取り組んでいきたいと思っております。本日の議題については、議案2件、報告3件です。忌憚のないご意見をお願いします。それでは、令和元年5月富津市教育委員会定例会議を始めます。本日の会議録署名委員の指名でございますが、小坂委員をお願いします。</p>
小坂委員	<p>はい。</p>
岡根教育長	<p>それでは、教育長報告を申し上げます。1 ページをお開きください。</p> <p>1の富津市校長会研修会ですが、職場を活性化するために、校長として、どのように学校教育目標を提示し、校長自身の目標を職員に知らせ、どのような分掌や職員配置をするか、職員の意欲をどう啓発するか等について意見交換をしました。2の富津市文化協会総会は、第47回を数えるもので、顧問として、日頃の活動に対する感謝と協会のますますの発展を祈念し、挨拶させていただきました。3の第27回市民の森フェスタは、五月晴れの子どもの日ということもあり、多くの子供連れの家族でにぎわっていました。和太鼓の演奏や天羽高校、天羽中学校、紅陵高校の生徒のブラスバンドも参加し、華を添えていました。4の第27回富津市経営改革本部会議は、新年度の組織改変による改正内容であったことから、富津市公共施設等庁内検討会議設置要項と庁内検討会議構成員について、全員一致で可決しました。5のネーミングライツ導入審査会ですが、5月7日には、応募資格等審査についてと優先交渉権者の決定についてを議題とし行いました。対象施設の安全面や、活用についての意見が出され継続審査となり、5月28日に優先交渉権者が決定をされました。6の上総モラロジー事務所の定期総会では、当事務所から道德教育振興に対して寄附金5万円を頂</p>

戴しました。大切にに使わせていただきます。7の国際交流協会総会は、例年通り市民会館で行われ、今年度の方針が決定されました。その後、平成26年度カールスバット市を訪問した山本亜美さんからホームステイの経験が現在の自分の生き方にとっても有意義であったとの講演がありました。彼女は現在大学で薬剤師になる勉強をしていて、中国の大学への短期留学では、すべて英語でレポートを書くなどの経験談を話してくれました。8の第47回内房支部民謡民舞発表会ですが、日本の伝統の民謡や民舞を継承し、日々稽古に励んでいる皆さんが日頃の成果を発表していました。また、若い人も毎年加わってきて、頼もしいと思いました。9の市町村教育委員会連絡協議会総会は、茂原市民会館で行われ、今年度から市原市教育委員会が事務局を受け持つこととなりました。総会後の講演会では、文部科学省の情報教育振興室長補佐の小林努氏を迎え、小学校のプログラミング教育についてと題して講演がありました。最後に富津市教頭会懇談会ですが、日頃学校の要として頑張っている教頭先生方との意見交換をするために懇談会を行いました。テーマを働き方改革についてとして話し合いをしました。以上で教育長報告を終わります。嶋野委員に小学校のプログラミング教育についての報告をいただけますか。

嶋野委員

はい。特別講演で文部科学省の小林努氏による講演がありまして、演題が新しい学習指導要領におけるプログラミング教育についてでした。主にプログラミング教育の重要性の説明。それに伴い各学校とのICT環境整備とICTを活用した教育が大切だという話をされました。小学生になぜプログラミング教育を導入するのかという説明では、コンピュータを理解し、上手に活用していく力を身に着けることはあらゆる活動においてもコンピュータ等を活用することが求められるこれからの社会を生きていく子供たちにとって将来どんな職業に就いても極めて重要ということです。また、児童がプログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を身につける学習活動をするということだそうです。ICT、コンピュータは正直言いますと、私の1番不得意な分野だったために、聞いた

	<p>内容があまり理解できなかつたのが正直なところです。私は、小学生は読み書きを中心とした学習が基盤だと思いますし、学校は1人で学ぶところではなく、友達と一緒に学ぶところだと考えれば、道徳などの授業で1つの課題を問題として、みんなで意見を交わし、みんなで考え、答えを出すという授業のほうが大切だと私は思っております。</p> <p>また、コンピュータは間違えませんが、人間は間違えます。それを児童みんなで教え、学び合う事が、学校本来の姿であって欲しいと私は思っています。しかし、世の中はどんどん変化して行くのも事実ですし、私の小学校、中学校の頃とは全く多くのことが違います。大人も子供も、その変化に順応して生きていかななくてはなりません。昔からの授業と新しい授業をうまく併用して、子供たちの教育をしていかなければならないと講演を聴きながら感じさせていただきました。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>ありがとうございました。何かご質問はございますか。無いようですので、各課報告に入ります。始めに教育総務課、お願いします。</p>
<p>重城課長</p>	<p>はい。教育総務課から報告いたします。2ページをご覧ください。5月15日、君津地方教育委員会連絡協議会総会が君津地方4市の教育委員が出席し、君津市生涯学習交流センターで開催されました。当日の議事として、平成30年度事業報告及び決算について、令和元年度事業計画案及び予算案について、及び令和元年度役員案について審議され、原案どおり可決されました。なお、役員案が可決されたことから、令和元年度の事務局が富津市から木更津市に移管されました。また、本日お手元に『6月から小中学校全普通教室の空調設備が稼動』の写真入りのペーパーを配布させていただきました。これは、昨日の記者会見資料でありまして、昨年夏の災害並みの猛暑を受け児童生徒の熱中症対策として着手した、小中学校のすべての普通教室への空調設備の設置が予定どおり完了し、来週6月から稼動することになったことを報告いたします。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長 須藤参事</p>	<p>はい。ありがとうございました。続いて学校教育課お願いします。</p> <p>はい。学校教育課より報告いたします。5月13日、午後3時より君津教育会館にて、令和元年度第1回教科用図書君津採択地区協議会が行</p>

われました。会議では、教科書が使用されるまで、教科書採択の方法などが事務局から説明がありました。今後各市の先生方に調査研究員を委嘱し、各教科書会社の見本を調査研究し、報告書をまとめる予定です。7月5日に行われる第2回採択地区協議会で調査研究員の報告を協議し、使用する教科書の採択を行っていく予定です。5月16日、17日、20日、21日の4日間を使い人事評価に係る校長の当初面談を実施しました。教育長室にて1人ずつ、1次評価者の学校教育課長と2次評価者の教育長で面談を行いました。本人事評価制度は、学校教育目標達成のためにそれぞれが各々の業務上の目標を立て、目標達成のための手立てを考え、努力をすることが目的です。校長は既に昨年度から、その他の県費負担教職員は本年度から人事評価が勤勉手当や給与に反映することになっていることもあり、達成基準や評価観点について重点を置き確認いたしました。以上でございます。

岡根教育長

はい。ありがとうございました。次に教育センターお願いします。

河野所長

はい。教育センターの報告をいたします。5月7日、401会議室にて特別支援教育推進チーム会議を開催しました。今年度も、通常の学級における特別な支援が必要な児童・生徒の実態の把握と適切な支援・助言を行うため、巡回訪問を実施します。今回の会議では、そのための計画立案並びに訪問日程の調整を行いました。小・中学校、保育所、市役所子育て支援課職員など、計10名の委員が数名でチームを作り、5月から9月にかけて市内全小中学校を巡回訪問いたします。5月8日、503会議室にて学力向上推進委員会会議を開催しました。はじめに富津市の児童・生徒の学力の現状を説明し、学力向上のために何に力をいれていくかについての話し合いがなされました。今年度は、昨年指標を定めた読書と書くことの推進を更に進めるとともに、授業改善にも力を入れていくことを確認しました。5月10日、502会議室にて社会科副読本編集委員会会議を開催しました。この副読本は、主に小学校3年生の社会科の学習で使用するもので、5年毎に改訂を行っていて、今年から来年にかけて2年間で改訂作業を行います。今回は第1回目の会議で、副読本の製本・印刷をお願いしている、東京書籍の担当者

から改訂作業の進め方について説明があり、その後、役割分担を行いました。5月22日、色鮮やかなブルータータンのトラックとしてリニューアルオープンされた、ふれあい公園内富津臨海陸上競技場にて、君津市・富津市小学校陸上競技記録会が開催されました。昨年までは、各市ごとに競技を行い順位を決めていましたが、今年度から、2市混合で競技を行い順位を決めることに変更されました。当日はすばらしい晴天の中、選手となった児童たちは、各競技に全力で取り組んでいました。また、競技ばかりでなく、はきはきした挨拶や返事などもとても立派でした。結果については、お手元の資料をご覧ください。5月28日、401会議室にて中堅層教職員研修会を開催しました。千葉県総合教育センターの黒川研究指導主事を講師にお招きし、人材育成についてという演題で研修を行いました。人材育成の手法として、コーチングのスキルについて説明があり、演習を交えながら、傾聴することや相手の良いところを認めることの大切さなどについて学びました。以上でございます。

岡根教育長  
當眞課長

はい。ありがとうございました。最後に生涯学習課お願いします。  
はい。生涯学習課の報告をいたします。4月25日、君津地方社会教育委員連絡協議会正副会長・参与会議が、木更津市役所朝日庁舎にて開催され、各市社会教育委員長・生涯学習課長及び担当の出席により5月26日開催予定の総会の打ち合わせを行いました。4月27日、富津市スポーツ・レクリエーション推進員連絡協議会主催による、第25回健康ウォークラリー大会が金谷小学校周辺を会場に実施されました。17チーム、58人の参加がありました。参加者は、約3kmのコースを、途中に設定してあるクイズやゲームに挑戦し楽しみながらウォークすることで、普段気づかなかった地域の再発見をするとともに、さわやかな汗を流していました。5月3日、ふれあい公園内富津臨海野球場にて、第35回市長杯少年野球大会が開催され、5チームの参加がありました。5月4日、ふれあい公園内富津臨海陸上競技場にて、第26回富津市教育長杯争奪少年サッカー大会が開催され、総勢20チームの参加があり、学年毎に分かれ競技が行われました。5月7日、502会議室

におきまして、富津市スポーツ推進委員会議が開催されました。君津地区スポーツ・レクリエーション祭富津公園歩け歩け大会、FTS 杯争奪スポーツ大会について、第 26 回 F T S 杯争奪少年柔道大会について審議されました。5 月 12 日、市総合社会体育館において、第 37 回 FTS 少年剣道大会が開催されました。362 名の参加により個人戦が行われ、小学生の部では、男子 98 名、女子 46 名、中学生の部では、男子 131 名、女子 87 名の参加があり、日頃の練習の成果を十分に発揮し競技を行っておりました。同日、富津公民館にて、令和元年度富津市子ども会育成連絡協議会総会が開催されました。平成 30 年度事業報告及び決算報告、令和元年度事業計画（案）及び予算（案）、など審議され原案のとおり承認されました。同日、木更津市民体育館において令和元年度君津地区スポーツ推進委員連絡協議会総会及び実技研修会が開催されました。総会では、平成 30 年度事業報告・決算報告及び令和元年度の事業計画（案）・予算（案）、など審議され原案のとおり承認されました。総会後に開催された実技研修会では、ボッチャについての実技研修が行われました。参加者は、心地よい汗をかきながら体験しておりました。同日、佐貫コミュニティセンターにて、総合型地域スポーツクラブ佐貫クラブ第 8 期定期総会が開催されました。総会では、平成 30 年度事業報告及び決算、令和元年度事業計画及び予算（案）、など審議され原案のとおり承認されました。佐貫クラブは平成 23 年に発足し 8 年を経過いたしました。現在、会員登録 220 名で、9 の定期教室を開催しており、地域住民相互の体力づくり、健康づくり、地域づくりの推進が行われておりました。5 月 17 日、503 会議室にて、第 1 回富津市社会教育委員会議が開催され、委員長に高橋栄二氏、副委員長に杉田玲子氏が選出され今年度の社会教育委員会議の議題として富津市の社会教育施設について審議していくことを確認いたしました。5 月 21 日、消防防災センター会議室にて、『鋸山』日本遺産認定推進協議会第 1 回会議が開催され、富津市と鋸南町の官民が一体となって、山の日本遺産認定に向けて、取り組んでいくことを確認いたしました。5 月 26 日、君津市生涯学習交流センターで、令和元年度君津地方社会

	<p>教育委員連絡協議会総会が開催され、平成 30 年度事業及び決算報告、令和元年事業計画・予算（案）などについて審議がされ原案のとおり承認されました。今年度も、7 月 13 日に君津地方社会教育推進大会が富津公民館において開催され、大会を記念して講演会が行われます。</p> <p>5 月 27 日、千葉県庁にて、平成 31 年度市町村青少年行政主管課長会議が開催されました。同日、富津市ふれあいスポーツフェスタ実行委員会委嘱状交付式及び第 1 回実行委員会が開催され、実行委員長に渡邊まさ子氏、副委員長に宮内和夫氏、大野泰代氏、白井正行氏が選出され、開催日を 10 月 14 日、体育の日に決定いたしました。以上でございます。</p>
岡根教育長	はい。ありがとうございました。各課報告の中でご質問・ご意見等はいかがでしょうか。はい。小坂委員。
小坂委員	はい。学校教育課では 5 月に 4 日間にかけて人事評価制度に係る校長の面談があったということですが、昨年は校長の人事評価によるものですが、今年度からは一般の先生方の人事評価が実施とのこと、もう 10 数年前から人事評価についていろいろ論議されてきて、今年度からいよいよ実施ということになるわけですね。
須藤参事	はい。今年度から人事評価結果が、給与に反映されるということです。また、実際に始まったのは平成 28 年からです。
小坂委員	それでは、給与に関わってくる 5 月の時点での人事評価は、それぞれが教育目標や努力目標を立てて、面談により発表をして行う学期末の人事評価は、校長が評価を行うものでよろしいですか。
須藤参事	はい。学校の一般教員の場合には 1 次評価者は教頭で、2 次評価者は校長です。1 次評価者と 2 次評価者の間に協議をして、その後評価を行う形になっています。
小坂委員	学校の一般教員にも導入するにあたり、現在問題点はあるか、この制度は順調に利用されているかお聞かせ願います。
須藤参事	昨日の人事評価研修会の校長の部にて、A 評価は 29 パーセント、B 評価は 72 パーセント、C 評価は 0.02 パーセント、D 評価は 0.0 パーセントとして D 評価はありませんでした。苦情の申し立ても何件かあつ



<p>小坂委員</p>	<p>たようですが、それについてはきちんと説明をして納得をしているので、こじれたケースは無いと県教委の方から報告がありました。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。わかりました。今年度からは、学校の一般教員に対しても導入するにあたって、公平な評価と問題が無いようお願いします。</p>
<p>池田委員</p>	<p>養護教諭や事務職員も問わず、評価を行う上で同じものさしで図ることが難しいため、その点は課題になるだろうと思います。基本的には異議申し立てが出来るシステムにはなっているので、そうなった場合にはきちんと対応してまいります。実際給与に反映されてから、どのような反応が来るかだと思います。他に各課報告の中でご質問・ご意見等はございますか。はい。池田委員。</p>
<p>眞課長</p>	<p>はい。生涯学習課では新聞でも鋸山の日本遺産登録について大きく取り上げられていましたが、日本遺産に認められるためには、歴史的で文化的なストーリーづくりを行い、それをいかにして地域活性化に繋げるかが鍵になるかと思いますが、ぜひ認定に向けてご協力いただきたいという願いです。併せて今現在認定のための準備として何を行っているかお聞かせください。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。第1回発足式を5月21日に富津市と鋸南町で協議を行いました。地権者を代表いたしまして日本寺の住職、金谷ストーンコミュニティー代表の鈴木裕士さん、それらに関連する団体等、地元の区長にもアドバイザーとして参加頂きました。地域の協力を得なければ出来ません。その発足に先立ちまして、富津市と鋸南町で5回協議を重ねて参りました。その中で課題を抽出しております。今後の流れとしましては、7月に仮認定申請を行います。11月には第2回目の会議を開催します。1月の初め頃には本申請という流れでおります。</p>
<p>渡邊館長</p>	<p>はい。ありがとうございます。他に何かご質問はございますか。無いようですので、次に付議議案に入ります。議案第1号富津市公民館運営審議会委員の委嘱について、説明をお願いします。</p> <p>はい。議案第1号についてご説明申し上げます。議案第1号富津市公民館運営審議会委員の委嘱についてご説明申し上げます。4ページをご覧ください。提案理由は、平成31年3月31日をもって富津市公民館</p>

	<p>運営審議会委員の任期が満了するため、社会教育法第30条第1項及び富津市公民館及び市民会館の設置及び管理等に関する条例第16条第3項の規定により、高橋栄二氏を委嘱しようとするものでございます。任期は、令和元年5月30日から令和3年3月31日までとします。今回の委嘱により、定員15名全て委嘱となりました。以上で説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。</p>
岡根教育長	<p>はい。ありがとうございます。高橋栄二さんについて他に何か伝えられる事がありますか。</p>
渡邊館長	<p>はい。社会教育委員でありましたことと、去年まで木更津市の公民館長を担っておりました。</p>
岡根教育長	<p>はい。ありがとうございます。議案第1号について、ご質問・ご意見等はございますか。無いようですので、議案第1号について承認される方は、挙手をお願いします。挙手全員ですので、議案第1号は、承認されました。続いて、議案第2号富津市学校評議員の委嘱について、説明をお願いします。</p>
細谷主幹	<p>はい。議案第2号について、ご説明申し上げます。5ページから7ページをご覧ください。各学校長の推薦により、市内16小中学校で延べ76名の学校評議員を委嘱するものです。兼任の方が2名いますので、実数は74名です。それぞれの学校の計画により、特色ある学校運営、地域と連携した学校経営等のため、各種学校行事、会議等に参加し、学校長の求めに応じ意見を述べて頂く活動をしていただきます。以上で説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。</p>
岡根教育長	<p>はい。ありがとうございます。議案第2号について、ご質問・ご意見等はございますか。はい。嶋野委員。</p>
嶋野委員	<p>はい。富津市学校評議員の名簿の備考欄に学識経験者とありますが、元々富津市の教員ということでしょうか。</p>
細谷主幹	<p>はい。備考欄の学識経験者というのは、教員経験者ですが、富津市とは限りません。</p>
嶋野委員	<p>はい。今年度の提案に異議があるわけではないですが、昨年までに何年か学校評議員をやらせていただく経験がありました。その中で、教</p>

	<p>員経験者といいますと他の委員よりも学校のことを深く理解していることもあり、様々な面で学校に対して具体的な意見をし、アドバイスを与えていた事が多く感じました。すべての学校に必ず1名とは言いませんが、全体で4名とありますが、今後学識経験者に願い出て、もっと増やしていけたらいいのではないかと個人的に思います。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。人数の話が出ましたが、どうお考えですか。</p>
<p>細谷主幹</p>	<p>はい。人数は概ね5名程度です。各学校の事情により3名のところもございまして、詳細につきましては規定は特にございませぬ。各学校でPTA代表者や地域の方など、バランスを取りながら指名をしているのが実情です。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございます。他にご質問・ご意見等はございませぬか。無いようですので、議案第2号について承認される方は、挙手をお願いします。挙手全員ですので、議案第2号は、承認されました。次に、報告事項に入ります。報告第1号臨時代理の報告について、説明をお願いします。</p>
<p>當眞課長</p>	<p>はい。報告第1号について、ご説明申し上げます。報告第1号臨時代理の報告についてご説明申し上げます。8ページをご覧ください。報告理由は、平成31年3月31日をもって富津市社会教育委員の任期が満了し、5月13日付けで富津市老人クラブ連合会及び富津市PTA連絡協議会の代表の提出があったため、社会教育法第15条第2項の規定により、令和元年5月13日付けで委嘱したものです。富津市教育委員会行政組織規則第6条第1項の規定により、教育長が職務代理し処理したので、同条3項の規定により報告いたします。鹿島嘉高氏及び神子正利氏を委嘱したものでございませぬ。任期は、令和元年5月13日から令和3年3月31日までの期間とします。報告第1号臨時代理の報告について説明を終わらせていただきます。以上でございませぬ。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございます。報告第1号について、ご質問はございませぬか。無いようですので、続いて、報告第2号令和元年度市内小・中学校職員数及び児童・生徒数について、説明をお願いします。</p>
<p>須藤参事</p>	<p>はい。報告第2号について、ご説明申し上げます。令和元年度市内小・</p>

<p>岡根教育長</p>	<p>中学校教職員数及び児童・生徒数についてです。11 ページをご覧ください。学校基本調査、俗に5・1調査と呼ばれる5月1日現在の調査から、本年度の教職員数、学級数、児童生徒数を一覧にしております。全体数を昨年度との比較でご説明いたします。小学校の職員数が昨年度168名から176名で8名増。この8名増は産休、育休に入り休んでいる教員の代わりに講師が配置されたための増となっています。中学校の職員数が103名から101名と2名減。学級数では小学校は97学級から95学級と2学級減。中学校の学級数は42学級で増減はありませんでした。児童生徒数ですが、小学校児童が1,742名から1,672名と70名減。中学校生徒が901名から886名と15名減でございます。それぞれの詳細は一覧をご覧ください。以上でございます。</p> <p>はい。ありがとうございました。報告第2号について、ご質問はございますか。はい。坂部委員。</p>
<p>坂部委員</p>	<p>はい。今年度の湊小学校から環小学校までの新入児童は来年から天羽中学校ですが、市内今年度の新入児童数で見ると28名ですから6年後には1学級になってしまいます。就学前の統計を見ると、他学年は50名程度で2学級に出来る場合もありますが、今年度のように今後も少ないとすれば、再配置した理由として1学年2学級というのを考えた中で、どうするべきか考えないと思いません。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>今ご指摘にあったように、天羽中学校が1学級の学年が出てくる可能性があります。環小学校はありますのでまだ9か年が同じ学級ということにはなりません。環小学校も天羽小学校に統合されてしまえば9か年が同じ学級になります。また、天羽中学校を建設する時に天羽東中学校との学区を見て、別の場所に建設することは考えられなかったです。そして、この点は住民との話し合いになると思われれます。中学3年生が297名いる中で、小学1年生は235名とのことで減少しています。また、0歳児が200名を切っております。そのような時代にあります。先ほどの坂部委員のご指摘も十分配慮しながら説明の必要があるかと考えます。他に何かございますか。無いようですので、報告第3号専決事項の報告について説明をお願いします。</p>

重城課長	はい。報告第3号について、ご説明申し上げます。12ページをご覧ください。報告第3号後援申請に係る専決事項の報告につきましては、13ページ記載のとおり、富津市文化協会からの後援申請ほか4件を承認いたしましたので、ご報告いたします。
岡根教育長	はい。ありがとうございました。報告第3号について何か質問はございますでしょうか。無いようですので、教育総務課お願いします。
重城課長	はい。お手元に、公共施設再配置推進計画（素案）及び説明会に係る文書を配布いたしました。4月19日付けの市民説明会の文書をご覧ください。富津市では、市内にある各公共施設の再配置の方針について、現段階での市の考えを取りまとめた『富津市公共施設再配置推進計画』の素案を作成しました。市民の皆さまから素案に対する御意見をいただくため、市民説明会を開催します。下記の日程で素案についての市民説明会を開催し、頂いた御意見を踏まえながら計画の案を作成していきます。素案については、のちほどご覧いただきたいと思います。以上です。
岡根教育長	はい。ありがとうございました。公共施設再配置推進計画ということで、市民に説明に入ることを承知いただければと思います。委員の皆さまからその他事項でご質問はございますか。
坂部委員	はい。先日、天羽中学校を通ったときにも、改築工事が行われていました。年内の完成が心配でしたが、進捗状況はどのようなものですか。
重城課長	はい。すでにご説明したとおり、今年度11月18日に完成予定で、現在着々と工事を進めているところです。
岡根教育長	はい。ありがとうございました。他にご質問はございますか。無いようですので、教育総務課お願いします。
重城課長	はい。それでは、次回の教育委員会定例会議日程でございますが、6月27日、木曜日、午前10時から、市役所4階、401会議室にて開催を予定しておりますので、よろしく願いいたします。以上でございます。
岡根教育長	はい。ありがとうございました。以上で本日の会議日程は、終了させていただきます。

--	--